

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日		使用開始日																						
登録診療科	血液内科		申請医師	上田 周二	化学療法委員会承認年月	平成 30年 6月																			
レジメン名	R-MA(60歳未満)																								
疾患名	非ホジキンリンパ腫		適応の備考	CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫 60歳以上の患者はR-MA(60歳以上)を使用する。																					
適応分類																									
1コース日数	21 日間		総コース数	4 コース		催吐性リスク	day1:最小度、day2-4:中等度																		
抗がん剤投与量・投与日				リツキシマブ375mg/m ² day1 メトトレキサート1000mg/m ² day2、シタラピン2000mg/m ² ×2 day3,4																					
治療スケジュール・投与日程（投与日は●）				(day)																					
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分	●																			
	点滴静注	ブライミング用		/																					
2	側管①	生食500mL	0.675	本 / m ²		●																			
	点滴静注	リツキシマブ注	375	mg / m ²	下記	●																			
10倍に希釈する。																									
3	側管①	グラニセトロン注ハック1mg/50mL	1	本 / body		●	●	●																	
	点滴静注	デキササート注6.6mg	1	本 / body	30 分	●	●	●																	
		デキササート注1.65mg	2	本 / body		●	●	●																	
4	側管②	生食100mL	1	本 / body		●																			
	精密持続静注	メトトレキサート注	200	mg / m ²	60 分	●																			
5	側管②	生食500mL	1	本 / body		●																			
	精密持続静注	メトトレキサート注	800	mg / m ²	23 時間	●																			
6	側管①	生食50mL	1	本 / body		●	●	●																	
	点滴静注	アイソボリン点滴静注	7.5	mg / body	5 分	●	●	●																	
		ロイコボリン注として15mg/body		/	×8回	×1	×4	×3																	
メトトレキサート投与開始36時間後に投与開始し、その後6時間毎に計8回投与する。																									
7	側管②	生食500mL	0.6	本 / body		●	●																		
	点滴静注	シタラピン注	2000	mg / m ²	2 時間	●	●																		
1日2回12時間毎に投与 60歳以上は、1000mg/m ² へ減量する																									
8	側管②	生食500mL	0.6	本 / body		●	●																		
	点滴静注	シタラピン注	2000	mg / m ²	2 時間	●	●																		
1日2回12時間毎に投与 60歳以上は、1000mg/m ² へ減量する																									
9	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分	●	●	●	●																
	点滴静注			/																					
経口投与		ボラミン錠2mg	1-3	錠 / body		●																			
		ジクロフェナクNa錠25mg	1	錠 / body		●																			
リツキシマブ投与の30分前																									

【投与上の注意】

シタラピン: 60才以上では、シタラピンを1000mg/m² 12時間毎に変更する。

シタラピン: 大量投与時、結膜炎予防のためのステロイド点眼を行う。例えば0.1%フルメロン点眼、1日3回、両眼、シタラピン投与前日から投与終了の翌日まで。

メトトレキサート: 血中濃度を測定する。

リツキシマブ: 前投薬としてボラミン(2)1~3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。

リツキシマブ: 初回はECGモニターをつける。

リツキシマブ: 投与速度 初回は50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。

リツキシマブ: 投与速度 2回目以降は、医師の指示により、投与方法①、②から選択

投与方法①: 初回投与時に発現した副作用が軽微な場合、100mL/hで開始、30分毎に100mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。

投与方法②: 臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/μL未満の場合、

最初の30分で投与量の20%を投与、残り60分で投与量の80%を投与(90分間で投与)。

ロイコボリン: メトトレキサート投与開始36時間後に投与開始し、15mg/bodyを6時間毎に計8回投与する。

day1-5は、主ルートにメイロン7% 20mL等を加えた輸液を投与する

・day2-4のデキササート注は、6.6mgでもよい。